

「夢虹二」その人と作品

“Kouji Yume”His Life and Works

小澤 和恵* 平井 厚志**

要旨 「すうじのうた」の作詞者である夢虹二は、本学のある羽生市の近接市、加須市の出身である。多くの作詞を手がけ、特に童謡をたくさん残しているにもかかわらず、人物像や「すうじのうた」以外の童謡についてあまり知られていない。今回の研究調査では、彼の経歴を追い、「すうじのうた」をはじめとする童謡が作られた背景を探ることとした。その上で、彼の童謡の中からいくつかの作品を取り上げ、その作品の世界観を考察し、彼の作品の魅力とこれからの子どもたちに伝えていく意義について言及した。

【キーワード：夢虹二 すうじのうた とんぼの中にぼくがいる 童謡】

I. はじめに

- 1 すうじの1はなーに こうぼのえんとつ、
- 2 すうじの2はなーに おいけのがちょう、
- 3 すうじの3はなーに あかちゃんのおみ
み……」

今日、保育園や幼稚園でよく歌われている「すうじのうた」は、昭和32年（1957）に作詞家『夢虹二』によってつくられ、以来65年の長きにわたって、親しく園児に歌い継がれている。

長く歌い継がれている童謡の作詞者を見てみると、「からたちの花」「雨降り」「ゆりかごのうた」等を作った北原白秋。「七つの子」「赤い靴」「証城寺の狸囃子」等を作った野口雨情。「肩たたき」「かなりや」等を作った西城八十といった3大童謡詩人や、「あかとんぼ」の三木露風、「うさぎとかめ」「きんたろう」の石原和三郎、「靴が鳴る」「叱られて」の清水かつら、「ふるさと」「春が来た」の高野辰之などその名前は広く知られている。しかし、「すうじのうた」の夢虹二については、幼児教育の場で広く歌われているにもかかわらず、その人物像は不明な点が多い。今回、夢虹二の経歴を追い、素顔に迫って「すうじのうた」が作られた背景を探ることとした。また、「すうじのうた」以外にも多くの作詞を手がけており、童謡の作詞も多数残している。その中からいくつかの作品を取り上げ、詩の誕生についてと解釈、楽

曲としての分析を行い、詩と音楽から溢れ出る作品の世界観を考察し、後世の子どもたちに伝えたい思いや楽しんでもらいたいことについて言及する。

II. 研究方法

- ・文献研究
- ・現地調査

調査時期：令和4年4月から令和4年9月

場所1：生誕から小学校卒業までの地

埼玉県加須市

加須市立樋遣川小学校

加須市立樋遣川コミュニティセンター

加須市北小浜地区・樋遣川地区

場所2：作詞家時代の居住地

東京都荒川区南千住8丁目（汐入地区）

東京都足立区千住桜木（旧千住火力発電所跡地・現帝京科学大学）

場所3：菩提寺

埼玉県加須市大門町（龍蔵寺）

- ・聞き取り調査

調査時期：令和4年4月から令和4年9月

対象：A氏（埼玉県加須市在住 夢氏の親戚）

B氏（埼玉県加須市 龍蔵寺関係者）

C氏（日本童謡協会職員）

- ・夢虹二の作品分析

* 埼玉純真短期大学 こども学科 教授

** 埼玉純真短期大学 こども学科 教授

Ⅲ. 結果

1. 夢虹二の経歴と詩人となった背景

1) 誕生から少年期

夢虹二、本名「須永孝一郎」は大正元年（1912）8月11日に、父茂一、母藤の長男として、埼玉県北埼玉郡三俣村北小浜（現加須市）で誕生した。¹⁾²⁾生家は農業のかたわら、こんにゃくの製造や卸を手掛けていたが、生活はあまり楽でなかったという。小学校に上がるころ、一家は北小浜から隣村の樋遣川村（現加須市樋遣川）へ転居し、小学校時代を樋遣川で暮らした。加須市立樋遣川小学校卒業生台帳に、大正14年（1925）3月28日に、夢（須永孝一郎）が同校を卒業したとの記録が残る。現校長先生の話では、当時の記録で現存するのは卒業生台帳のみとのことである。夢が少年期を過ごした樋遣川地区や小学校はどのような様子であったのであろうか。「郷土かぞ」³⁾によると、同地区は自然に恵まれた静かな農村であったとある。また校舎は明治42年（1909）、現在地に新築された唐破風作りの玄関をもつ立派な木造づくりであったという。



（樋遣川小学校正門・樋遣川を流れる中川と田園風景）

夢が卒業した2年後の昭和2年（1927）に赴任した鈴木かのは、当時の学校の思い出を「自由主義華やかな時代で、教育面も自由に学習が行われていた。」「学校の近くに赤沼という自然に恵まれた場所があり、体操の時間や隣の組を一緒に見なければならぬ時間には、生徒を連れて行きました。野の花の名前を教えたり、笹舟を流しました。エゴの花の咲く頃は、花びらの流れに沿って土手を走ったりして、自由の時間を過ごしました。」と語っている。夢自身が少年期を語った詳細なものはなく、「とんぼの中にぼくがいる」⁴⁾のあとがきで、「とにかく少年時代から貧苦のどん底であって・・・」と述べているのみである。この「とん

ぼの中にぼくがいる」の童謡集のタイトルになった「とんぼの中にぼくがいる」の詩の誕生については後に述べるが、「とんぼ」をはじめ、この童謡集に収められている詩のタイトルに、「おんぶバッタ」「かえる」「たんぽぽ」「ちょうちょ」「すずめ」「かまきり」「ひがん花」「つくしんぼう」など、動植物や自然の題材が多くあり、それらにとっても親しみをもった詩となっている。それは、夢が少年時代に慣れ親しんだ環境と体験が原点になっているものと想像される。

2) 小学校卒業後～太平洋戦争終戦まで

大正14年（1925）3月に小学校を卒業した後の足取りは、昭和20年（1945）の太平洋戦争終戦時に至るまで極めて不明確である。この間の様子について、「郷土かぞ」には、小学校卒業後、先に東京に出ていた両親の後を追って上京したようであると書かれているが、詳細は不明である。

また、「池田小百合なっとく童謡・唱歌」⁵⁾の中で、池田は夢の略歴を昭和2年（1927）に童謡レコードを発表。昭和3年（1928）に日本大学商学科中退と記しているが、その後、昭和30年（1955）のキングレコードの専属となるまでは記載していない。一方、「S P 盤雑学ノート」⁶⁾の「『男一匹の歌』と夢虹二」では、岡晴夫のヒット曲のひとつ『男一匹の歌』（昭和23年）は、夢虹二作詞の『赤い夕陽は沙漠の涯に』（昭和14年）が原曲であると書かれており、この作詞について、夢の手記によるということで次のように書かれている。「東洋のマタ・ハリと呼ばれた川島芳子の配下となって、満蒙や北支へ雄飛する夢を抱きながら、当時、詩を書いてレコード会社に持ち込んでいた彼が、自身の思いを託して書き上げたものだという。」また、この頃の夢虹二については「夢は騎兵連隊に入営していた頃、連隊一の射撃の腕だったといい、馬賊に憧れていた。キングレコードに幾つかの歌詩を採用してもらった報酬を懐中にして、大陸へ渡航。しかし、すでに馬賊は時代遅れになっていた。夢破れて就職し結婚、北京で終戦を迎えた。無一文で大陸から妻と乳呑み児を連れて東京へ引き揚げ・・・」と書かれている。

夢自身は、前述した「とんぼの中にぼくがいる」⁴⁾のあとがきで、「昭和15、16年ごろから数年間ミリオンレコードで働いていた時、白秋門下への誘いを原稿料で生活しているので拒否せざる

を得なかった」「中国北京での生活，太平洋戦争の敗北で東京に引き揚げて帰ってみると，わが家は B 29 の直撃弾で跡形もなく・・・」と述べている。

これらから推測すると，加須市から上京後，日本大学に進学したが中退し，前後して作詞活動を行っていた。その後昭和7年（1932）ころ徴兵で3年程度は兵役に就いたと思われる。除隊の年月は定かでないが，作詞家としての活動は「昭和流行歌総覧（戦前・戦中編）」⁷⁾によると，昭和12年（1937）8月にミリオンレコードから「田原坂の戦ひ」「哀愁航路」「泣き泣き帰る」をリリースしていることや，昭和14年（1939）にはキングレコードから「赤い夕陽は砂漠の涯に」⁸⁾「月下の草笛」⁹⁾を，昭和16年（1941）3月にポリドールレコードから童謡「ネエ，オバチャン」⁹⁾をリリースしていることから，少なくとも昭和12年（1937）の25歳ぐらいから本格的に作詞に関わっていたと思われる。

中国に渡った時期は，「S P 盤雑学ノート」⁶⁾「『男一匹の歌』と夢虹二」の基になった，管理人が所有する，歌謡史同好会の機関紙「歌謡史研究」に夢が寄せた手記によると，「赤い夕陽は砂漠の涯に」と「月下の草笛」が発売された年の12月初旬に大陸に渡航したとあるので，両曲が発売された昭和14年（1939）であることがわかる。なお，「赤い夕陽は砂漠の涯に」は，岡晴夫が歌ったが，この歌は戦後の昭和23年（1948）8月，「男一匹の歌」として再レコード化され，岡晴夫の大ヒット曲となった。歌詞の中に，砂漠・らくだ・モンゴ（モンゴル）など大陸の雄大さが歌われている。渡航前の満蒙や北支へ雄飛する夢を抱きながら，詩を書いてレコード会社に持ち込んでいたとのことだが，その後実際に中国大陸に渡って大陸の雄大さを見たことと思う。中国大陸での経験もその後の作詞活動に影響を与えたのではないだろうか。

3) 終戦後～キングレコード専属

戦後の活躍は昭和30年（1955），キングレコードの専属作詞家になってから目覚ましいものがある。夢自身が「とんぼの中にぼくがいる」⁴⁾のあとがきでキングレコード専属作詞家になった経緯を少し書いているが，専属に至る経緯やその後の活躍は，キングレコードでディレクターだった長田が季刊「どうよう」¹⁰⁾で詳しく述べている。長田に

よると，当時のライバル会社であるコロムビアレコードやビクターレコードと競ってヒット童謡を出すには，余りにも新曲を書いてくれる専属作家陣が弱いので，質的充実を画策し夢に加わって頂ければと勝手に思い，当時，フリーで頻りにキングレコードに出入りしていた夢に「専属にお迎えしたい」と直接お願いしたところ，一発で「O・K」の返事をいただいたとのことである。キングレコードに迎えられる前の夢の活動を見ると，前述の「キングレコード S P 盤総目録」によると，昭和27年（1952）9月に，世界風俗童謡「アラビアの水売り」「牧場をさして」を，昭和28年（1953）1月に童謡「お日さまポカポカ」「夜まわり五郎助」を，昭和29（1954）年には歌謡曲「あきれた現代版」をリリースしており，童謡及び歌謡曲の作詞者として活動がみられる。

昭和30年（1955）にキングレコード専属になった夢は，敏腕ディレクターである長田暁二と組み，童謡を中心に，音楽劇，運動会時の野外劇，歌謡曲，民謡，皇室献上曲等，数々の作品を世に出し，ヒットさせた。長田は，季刊「どうよう」¹⁰⁾で，夢との思い出を『20年間コンビを組んでたくさん仕事をさせて貰った。意欲的な作品も「笑います」などの狂言童謡，ディズニーレコードの「シンデレラ」，音楽劇「杜子春」「くもの糸」などの脚本，舞踊コンクールで優勝した「北風こぞう」など数え上げたらきりが無い。中でも，浩宮殿下（現天皇陛下）ご誕生の際の奉祝歌「親王さまたんじょう」の作詞をお願いした時に，涙を流しておられたのが印象に強く残っている。』と思い出を語っている。夢も「とんぼの中にぼくがいる」⁴⁾のあとがきで，「童謡。民謡。歌謡。邦楽歌謡。狂言歌謡。世界風俗歌謡集。世界名作童話の音楽劇，日本おとぎ話の音楽劇の脚本。ディズニーの「シンデレラ」の翻訳 LP 音楽劇の脚本。芥川龍之介原作の「杜子春」「くもの糸」LP 音楽劇の脚本。その他数々の作品を書いてきた。専属になって十数年は童謡舞踊家の全盛時代で，運動会レコード，学芸会レコードなどを多く書いた。名誉に思っているのは，浩宮殿下ご誕生の時，「親王さまおたんじょう」を謹作，宮中に献上されたこと」などと述べている。

2. 童謡への思い

夢が作詞家になった経緯は、本人が「とんぼの中にぼくがいる」⁴⁾で「とにかく少年時代から貧苦のどん底にあって、ひょんなことから北原白秋全集の普及版を一円で買ったことから作詞家になった」とある。池田小百合⁵⁾は昭和2年(1927)に夢が童謡レコードを発表としている。夢も76歳時に刊行した童謡集で、「私がレコード会社の詩を書き始めて60年になる。」と述べている。これらから、夢が昭和2～3年(1927～28)頃に作詞をしたのは間違いないと思われる。北原白秋は明治18年(1885)生まれで数多くの童謡、詩、短歌を作り昭和17年(1942)に没した詩人であり歌人であり童謡作家である。白秋全集は昭和4年(1929)に豪華版が出版されているので、夢が購入したのはその後かと推測される。昭和15,6年(1940,1941)頃、白秋門下の高弟鐸木孝から白秋門下への入門を勧められたとあるので、白秋に私淑していたのはこの時期であろう。その後作詞家になるが、昭和44年(1969)57歳の時、日本童謡協会が結成され、初代会長のサトウハチローに強く押され、初代事務局長¹¹⁾となった。依頼18年間の長きにわたり事務局長を務め、会誌の発行、機関紙「日本童謡」の発行や日本童謡賞制定等会の発展¹²⁾に大きく寄与した。昭和62年(1987)に事務局長を退任し、翌昭和63年(1988)には、童謡への貢献度に対し、第18回日本童謡賞特別賞を受賞している。夢の童謡への思いは「唱歌・童謡ものがたり」¹³⁾で、妻の 마사エ が「童謡の作詞をしている時が何よりも楽しそうで、朝から夜遅くまで一日中机に向かっていた。」と亡き夫を振り返っている。また、戦中戦後を共に生きた 마사エ は、「すうじのうたで4と6のいいたとえば浮かばなかったらしく、何かないか、と尋ねられた」と打ち明けている。マサエは「夫はよく近所のこどもにやさしく声をかけていた。子ども好きな夫は、自分の歌が今も子どもたちに歌い継がれて、きっと喜んでいるでしょう。」と亡き夫を偲んでいる。

3. 童謡以外の作品と作詞総数

1) 松の木小唄ほか歌謡曲・民謡等の作詞

夢は童謡の他に数々の作詞を行っている。岡晴夫が歌ったヒット曲「赤い夕陽は砂漠の涯に」再

販「「男一匹の歌」は前述のとおりである。夢の作品を調べるため、一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)が提供しているJ-WID(作品データベース検索サイト)¹⁴⁾で著作者を「夢虹二」とし検索したところ、170の作品が出現した。同一曲を2名が歌っているような重複を除くと167の作品数になる。当時を知る人にはその名が知れている二葉百合子や春日八郎、三橋美智也などの往年のスターの歌謡曲。大塚文雄や原田直之といった民謡。またパンプキン娘が歌った「ロックよさこい囃子」といったロック。童謡歌手や少年少女の合唱団への童謡の提供。初代歌のおぼさんの松田トシにも提供している。そのほか新川二郎や大月みやこ、二宮ゆき子といった有名歌手にも曲を提供している。その中で、昭和40年(1965)2月、街で歌われだした調子のいい歌に夢がはめ込みで作詞し、二宮ゆき子が歌った「松の木小唄」はレコードを150万枚売り上げた空前の大ヒット曲となった。そのほか荒川区民の歌の補詞、東京障害者職業能力開発校の校歌なども作詞している。

2) 作詞総数

J-WID¹⁴⁾には166曲の記載がある。166曲以外で、著書「とんぼの中にぼくがいる」⁴⁾に載っている曲が22曲。SPレコード60,000曲総目録¹⁵⁾に21曲。その他レコード盤の目録やインターネットの画像検索から7曲確認できる。これらを合計すると200を超える数になる。(参考資料として最後に掲載)

4. 夢虹二 加須に眠る

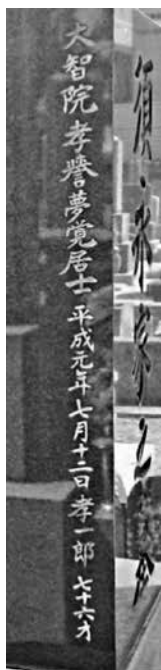
童謡や歌謡曲を多く作詞し、受賞やヒットの栄誉を得たり、日本童謡協会の事務局長という裏方を快く引き受け仕事に励み、だれからも愛された夢虹二は、平成元年(1989)7月12日、動脈瘤破裂のため急逝した、享年76歳である。埼玉県加須市に生まれた夢は、晩年、樋遣川小学校時代の同窓会に出席するのがことのほか楽しみだったそうである。加須市は幼少年期を過ごしたふるさとであり郷愁や思い出が強いところだったと思われる。昭和55年(1981)5月、夢は加須市大門町にある龍蔵寺で、江戸時代から続く祖先の墓を整理し、自らの戒名を刻む生前墓を建立した。昭和35年(1960)に死去した父茂一、昭和41年(1966)に死去した母藤の名を刻すとともに、自

らを「大智院孝誉夢覚居士」として孝誉に朱色を入れたのである。

死去後東京で葬儀が営まれたとのことであるが、墓石には新たに平成元年七月十二日と追刻された。戒名には「夢」「孝」の文字が入り、作詞家「夢虹二」本名「孝一郎」を語っている。現在、戒名の刻字は孝一郎、父・母の3名のみとなっている。龍蔵寺に建立の経緯や現在の墓守を訪ねたが、詳細は分からなかった。また、隣接する墓の「須永家」を訪問し、夢虹二について尋ねたが、「先代は夢が我が家の出だと言って色々調べていたが、数年前に死去してしまい、詳細はわからない。」とのことであった。夢の経歴については親族でも不確かである。童謡協会と一緒に仕事をされていた曾田氏に話を伺ったが、詳細は分からないがお盆の時期にはよく加須市へ行っていたとのことである。



(埼玉県加須市龍蔵寺 令和4年6月12日撮影)



IV. 考察

調査の結果、夢虹二の経歴と詩人となった背景、そして、童謡への思いを知ることができた。その上で、彼の代表作品とそれ以外のいくつかの作品について、詩の誕生についてと解釈、楽曲としての分析を行い、作品の世界観と魅力について考察する。

1. 代表作品

1) 「すうじのうた」の誕生と歌い継がれる理由

すうじのうた	夢虹二	作詞
	小谷肇	作曲
すうじの1はな一に	こうばの	えんとつ
すうじの2はな一に	おいけの	がちょう
すうじの3はな一に	あかちゃんの	おみみ
すうじの4はな一に	かかしの	ゆみや
すうじの5はな一に	おうちの	かぎよ
すうじの6はな一に	たぬきの	おなか
すうじの7はな一に	こわれた	ラップ
すうじの8はな一に	たなの	だるま
すうじの9はな一に	おたまじゃくし	
すうじの10はな一に	えんとつとおつきさま	

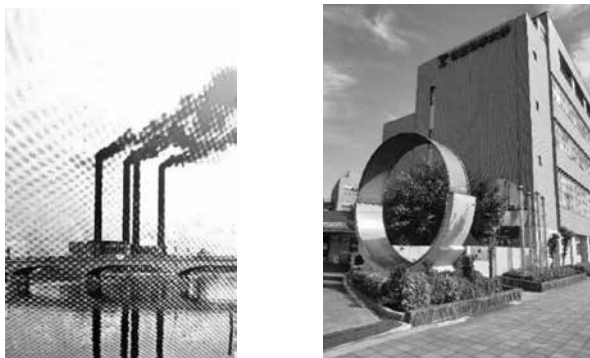
「こどものうた100」¹⁶⁾

幼児の頃誰でも歌う「すうじのうた」は夢の代表作である。昭和32年(1957)、作詞 夢虹二、作曲 小谷肇、歌 高松理美子で発表された。誕生の様子は「唱歌・童謡ものがたり」¹³⁾によると、当時45歳の夢は、荒川区南千住の都営住宅の仕事場から窓の外に目をやった時、空にきれいな丸い月。すぐ横に町工場か何かの煙突がスーと伸びていた。その光景が数字の10に見えた。ある着想が胸にわく。数字の1から10までを何かに例えて歌にしたら子ども達に喜ばれるのではないかと直感した夢は「すうじのうた」を一気に書き上げた。また、柏木は「童謡誕生100年記念誌 明日へ」¹⁷⁾の「夢さんのえんとつ」の中で、日本童謡協会を担った人々の一人に夢を取り上げ、「すうじのうた」の誕生を、夢が作詞した当時に千住にあった東京電力千住火力発電所の高さ80m4本の煙突が起因になったと推察している。

夢が当時住んでいた「荒川区南千住8丁目」は汐入地区といわれ、墨田川が大きく湾曲する場所に昔ながらの住宅街や紡績工場や石油油槽所があった地区である。そして隅田川の対岸に東京電力の火力発電所があり、高さ80m余りの煙突が4本立ちフル稼働していた。えんとつは見る角度により、1本にも2本にも3本にも見え、東京下町のシンボルであるとともに「お化け煙突」として地域から親しまれていた。夢も毎日見て暮らしており、この環境が作詞につながったと思われる。

当時ディレクターだった長田は、“本格的な遊びの唄を作ってみよう”と密かに企画を練ってい

たところ、夢から題名もズバリ「すうじのうた」の詩稿が提出されたので驚いたと回顧するとともに、「限りなくシンプルな遊び唄にしてください」との要望に応えた小谷肇の作曲、歌を当時3歳の高松理美子があどけない声で力いっぱい歌ってくれたことが成功につながったが、何と言っても夢の着想が面白かった、とも述べている。



(お化けえんとつと足立区の帝京科学大学内に残るモニュメント)



(都営汐留住宅 東京都都市整備局汐入地区再開発アーカイブ)



(隅田川沿い中央左下が都営住宅・上方が火力発電所跡地 昭和59年 東京都都市整備局汐入地区再開発アーカイブ)

「すうじのうた」の歌詞は、数字の1から10までを何かに例えて歌にしたら子ども達に喜ばれるのではないかという夢の直感が「すうじの〇はなあに？—〇〇の〇〇」という問いかけと答えのとてもシンプルな表現となっている。作曲においては、「すうじの〇〇は」の歌詞部分は軽快な付点音符のリズムによってドレミファソソソとハ長調

の主音となるドの音から属音までのぼり（譜例1—①）、「なーに？」がラーミソと言葉がそのまま歌になったようなメロディーで（譜例1—②）、答えとなる部分はドドシラソーラシドとハ長調の主音、高いドから属音まで下がってまた高い主音まで上がって終わる（譜例1—③）というように歌いやすい。このように覚えやすく歌いやすいことが歌い継がれている理由だろう。また、歌の最後のところに合いの手が入られるメロディーがついて（譜例1—④）、1番の「えんとつ」であれば「もくもく」、2番の「ガチョウ」であれば「ガーガー」など、状況や鳴き声のオノマトペを入れたりポーズを入れたりできることも大変な魅力になっている。

(譜例1)



現在、この曲が生まれたその地に立つと、汐入地区は、東京都の災害避難地として再開発され、夢の住居はもちろん街並みそのものが消滅し、広大や緑地公園や高層住宅に変貌している。火力発電所は昭和38年（1963）に稼働を停止し、その後解体し翌年11月末にその姿を消した。現在跡地は帝京科学大学のキャンパスの一部や広場になっており、大学敷地にその歴史を伝えるモニュメントが設置されている。墨田川だけが当時と同じく緩やかに流れている。

2) 「とんぼの中にぼくがいる」の誕生とその芸術性

とんぼの中にぼくがいる 夢虹二 作詞
湯山昭 作曲

そっと伸ばした 指先に ふれるばかりの 赤とんぼ
200 300 群れて飛ぶ とんぼの中に ぼくがいる
とんぼ とんぼ とんぼ とんぼ
とんぼの中にぼくがいる

白いベンチで かあさんも じっと見ている 赤とんぼ
網目模様の その羽が 光って透けて 見えるんだ
とんぼ とんぼ とんぼ とんぼ
光って透けて 見えるんだ

ここは札幌 藻岩山 今日でお別れ 赤とんぼ
 二度と来る日は ないだろう この手にとまれ この肩に
 とんぼ とんぼ とんぼ とんぼ
 この手にとまれ この肩に

「日本の童謡 200 選」¹⁸⁾

「とんぼの中にぼくがいる」は、昭和 47 年（1972）に第 5 回日本作詞大賞・童謡賞を受賞した。日本作詞大賞は、作詩活動の振興を通じて音楽芸術の向上と普及を図り、わが国文化の発展に寄与することを目的として作詞家のみが会員である一般社団法人日本作詩家協会が主催する、作詞者を対象とした大変権威ある賞である。この詞は夢が作詞、作曲湯山昭、編曲若松正司、歌ボニージャックスで、キングレコードから 8 月に発売された。歌詞中に「ここは札幌 藻岩山」とある。この詩のベースになったことがらを長田¹⁹⁾は、「昭和 42 年（1967）晩秋、夢さんをお連れして、札幌で運動会のレコード講習を行っている丸岡嶺、若葉陽子さんの激励に行った。仕事終了後、陽が高かったので札幌市の南西にある藻岩山に登り、札幌市街を見下ろしていた。山頂はすっかり秋の気配、何百という群なす赤とんぼが手の届くところを飛び交う。夢さんは思わず、『ワー、赤とんぼがいっぱい、長田さん、とんぼの中に僕たちがいるよ』と子どものような歓声をあげた。この実感をつづったのが『とんぼの中にぼくがいる』である」と語っている。この年、夢は 55 歳、やがて 5 年を経て作詞した「とんぼの中にぼくがいる」が栄えある作詞大賞童謡賞受賞となる。夢にとってこの受賞は作詞家として認められた、大変うれしかったことだったと思われる。

この詩について、筆者の解釈を述べる。1 番では、そっと伸ばした指先から見回す 200, 300 の赤とんぼの群れは、まさに、長田¹⁹⁾が語っている、夢の「赤とんぼがいっぱい、とんぼの中に僕たちがいるよ」の歓声とともに、その情景が目の前に広がる。2 番では、赤とんぼと白いベンチ、子どものはしゃぐ姿とじっと見ているかあさんの姿、赤とんぼの大群と赤とんぼの羽の網目模様の細やかさというように、とても対照的なものを感じる。3 番では、札幌の藻岩山という、地元でないと遠く感じる場所が登場し、その場を離れなければならない寂しさが伝わってくる。それと同時

に、ここで出会った赤とんぼとの別れを惜しむように「この手にとまれ この肩に」と終わっているところが印象的である。ひとときのシーンが絵画的に情感的に書かれていることに心打たれる。

この歌の作曲者、湯山昭についても触れておく。湯山は昭和 7 年（1932）生まれ、東京芸術大学音楽学部作曲科を卒業し日本を代表する作曲家である。子どものためのピアノ曲集、合唱曲の作品が多く、特に「あめふりくまのこ」「おはながわらった」「バスごっこ」などの童謡をたくさん残している。昭和 48 年（1973）と昭和 51 年（1976）に日本童謡賞を受賞し、平成 21 年（2001）より日本童謡協会会長を務めている。

「とんぼの中にぼくがいる」の詩が作られたのが、昭和 42 年（1967）頃と考えると、湯山が 35 歳頃の作曲ということになり、6 年後に日本童謡賞を受賞していることから、多くの童謡が生まれている時期に作曲された 1 曲と考えられる。湯山のピアノ作品やピアノ伴奏の和声は、印象派やジャズの要素があると言われており、「とんぼの中にぼくがいる」の曲でもとても洒落た和声のピアノ伴奏となっている。そのことによってこの詩の色彩感が増しているのは間違いないだろう。

この曲のいくつかの部分について音楽的な分析を行なってみる。前奏の部分について、主和音^{*1}ながら D と G の音が加えられることで主和音には聞こえない広がり響きを持ち、2 拍伸ばす 2 分音符で高い音からだんだん下降してくる。3 小節目から 1 拍ずつになってさらに下降し、8 分休符後、主和音に完全に解決した瞬間に歌が始まる。2 小節目と 4 小節目の 3, 4 拍は C の音の印象がドミナント^{*2}感を出している。とんぼの舞う空を見上げ、伸ばした指先に視線が焦点化され、8 分休符のふっと息を飲み込み歌いだす心地良さを感じる（譜例 2-①）。

（譜例 2）

1. そつとのぼしたでゆびさきにもふれるばかりのあかとんぼ
 2. そつこのべんちでゆびさきにもふりょうとみているあかとんぼ

歌い出しから3小節は主和音であるが、メロディーの音を主和音の上ののせることによって、歌い出した途端にI7、I(+6)、という和音になって、モダンな響きによって歌う事になる(譜例2-②)。

途中の「とんぼ とんぼ とんぼ とんぼ」と歌うところでは、1小節目はIVの7、2小節目は6度調のV7、3小節目はそれが解決しつつ長三和音となって、2度調のV、4小節目はそれが解決してIIとなっている(譜例3)。借用和音³が使われる事によって、4回の「とんぼ」という言葉を歌う度に毎回違う色彩を感じることができる。

(譜例3)

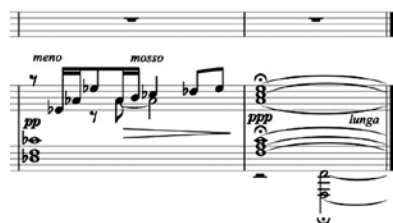


間奏では、2拍での3連符がスイング感を出して、2番、3番へ歌う気持ちを引き出している(譜例4)。後奏の最後の部分では、へ長調の半音上の調である変ト長調の要素を借り、最後、主和音に7の音が加えられ、I7の響きが歌の余韻を豊かにして、「この手にとまれ この肩に」という、その場を離れ難い詩の印象を高める効果となっている(譜例5)。

(譜例4)



(譜例5)



令和4年(2022)3月に東京オペラシティコンサートホールで開催された『湯山昭の音楽』の公演前の湯山氏へのインタビュー¹⁹⁾で、詩からどういったインスピレーションを得て曲を書くのですか?という質問に、「詩が持っている非常に豊かな言葉の世界、そこからどれだけ広くて、大きな音楽を描き出せるかというのは作曲家の腕だよな。

作曲家がダメだったら、いくらい詩があったって死んじゃう。言葉のリズム、抑揚、色合い、そういうものをよくよく作曲家は考えるのよ。」と答えている。その通り、「とんぼの中にぼくがいる」では、夢の描いた豊かな言葉の世界と色彩ある音楽が合わさり芸術性の高い作品となっている。この作品の魅力に再認識するとともに、言葉と音楽から響き合うこの曲の世界観をこれからの子どもたちにも伝えていきたいと強く感じた。

夢は、戦前から刊行日までに作詞した「とんぼの中にぼくがいる」を含む48の詩を、昭和63年(1988)5月に生涯唯一の童謡集として刊行した。童謡集の名前が「とんぼの中にぼくがいる」である。

2. 代表作以外の童謡作品

今回の調査で、夢虹二が作詞した童謡で出版されている楽譜を探せたのは、「すうじのうた」「とんぼの中にぼくがいる」以外では次の9曲であった(表1)。表の10「さばくのランプ」、11「ひなまつりの桃の花」、12「もぐら電車」の3曲は、出版されている楽譜は見つけられなかったが、CDでの出版がされており、CD音源から楽譜におおすことができた。夢虹二が残した童謡の数から考えたら、出版されている楽譜の数はとても少ない。

(表1)

	題名	作曲家
1	おんぶバツタゆらゆら	一ノ瀬公弘
2	おもくておもくて	大中 恩
3	かいすいよく	中田一次
4	かじ	大中 恩
5	こりすのダンス	山本雅之
6	子豚のおべんきょう	浅野治平
7	7ひきのこやぎ	小谷 肇
8	ポチくんとみけちゃん	山口保治
9	もう春だ	中田喜直
10	さばくのランプ	小谷 肇
11	ひなまつりの桃の花	小川寛興
12	もぐら電車	小谷 肇

ここに挙げた数曲をみるだけでも、限られた作曲家とコンビを組むというより、いろいろな作曲者によって作曲されていることがわかる。「とんぼの中にぼくがいる」童謡集に収められている48の童謡をみると、32人の作曲家が曲をつけており、一番多

く作曲しているのが一ノ瀬公弘で7曲、次に多いのが小谷肇の5曲、そして3曲ずつ山本雅之、中田喜直、渡辺浦人が作曲していて、あとの作曲家は1曲か2曲の作曲をしている。夢虹二の詩が多く作曲家によって童謡になり、前に述べた湯山昭はもちろん、大中恩、中田喜直など、当時の一流の作曲家たちによるものであることもわかる。

この12曲の中で、特徴ある曲について解説する。
<7ひきのこやぎ>

7ひきのこやぎ	夢虹二 作詞 小谷肇 作曲
1. かあさんやぎはかいものに そこへおおかみやってきて	こやぎは7ひきおるすばん かあさんですよ戸をあけて
2. あけてはだめよおおかみだ あけてちょうだいかあさんよ	おおかみ今度はつくりごえ だめだめ黒いそのおてて
3. ばんやへ行っておおかみは 白おててだかあさんだ	両手にうどんこぬってきた こやぎはぎい一つと戸をあけた
4. いたずらもののおおかみに あとの1ひきこっそりと	こやぎは6ひき食べられて 時計にかくれてたすかった
5. かあさんはそれ聞いて 川の近くで見つけだし	ぐうぐうねているおおかみを はさみでおなかをちょつきちよき
6. おなかの中からつぎつぎに 森の小鳥もはなかげで	こやぎは出てきてめんめんめ びいびいびんからよるこんだ

「劇あそびのための曲集」²⁰⁾

「7ひきのこやぎ」は、よく知られているグリム童話が原作のお話そのまま歌になって、6場面が1番から6番の歌詞に表現されている。16小節できているメロディーは歌いやすく、後半の8小節がドラマティックに展開されていてお話の内容を盛り上げている。保育の場面では、お話を聞きながらみんなで歌ったり、演じながら歌ったりすることができる。

<もう春だ>

もう春だ	夢虹二 作詞 中田喜直作曲
風がつめたく 吹いても 庭先に ちらちら咲いた 花の光が	もう春だ 春だ 梅の花 もう春だ
山の雪ぼうし うぐいすが 鳴いた音色(ねいろ)が	溶けないが きれいな声で もう春だ 春だ また鳴いた もう春だ

「日本の童謡200選」²¹⁾

「もう春だ」は、春の近づきを感じることができるとても抒情的な詩である。風の冷たさの肌感覚、ちらちら咲いた梅の花と花の光が目飛び込

み、遠景に山の雪ぼうしが見える。うぐいすの鳴き声が聴こえ、その音色が耳に入る。難しい言葉はなくても五感が刺激される言葉で表現されている。この詩が、中田喜直の作曲によってさらにその感覚が広がり日本歌曲のようである。保育の現場で子どもたちが歌うのには難しいかもしれないが、言葉と音楽の美しさをもっている歌なので、大人が子どもに歌ってあげて、その美しさを感じてもらいたい。

<さばくのランプ>

さばくのランプ	夢虹二 作詞 小谷肇 作曲
青いランプを さばくを超えて	振りながら 黄金(きん)と象牙の 王子さま 行きました らくだをひいて 行きました
青いランプが 窓をひらいて	見えるたび 赤い鳥籠 抱きながら お姫さま
さばくの果てを 夜のさばくの 語りつたえた ランプは星に	見えました 涙をためて 見えました 旅人が たき火かこんで 物語 泣は花になりました

「パン売りのロバさん～童謡歌手ベスト」²²⁾

「さばくのランプ」はとてもミステリアスな詩である。異国情緒が漂い、アラビアンナイトのお話のようである。王子様とお姫様は会えるのか、ランプは星に、涙は花にと何があったんだろうかと、とても想像性をかき立てられる。この歌は前述したとおり、大陸への夢の思いが誕生となっていると想像できる。出版されている楽譜が見つからず、この歌が収録されているCD(～パン売りのロバさん～童謡歌手ベスト)²²⁾を聴いた。この「さばくのランプ」を歌っているのは作曲家小谷肇の妹、小谷和子であった。キングレコード童謡担当ディレクター長田が書いているCDのライナーノート¹⁸⁾にその事が紹介され、小谷和子について次のように書いている。「小節がよくまわる歌謡的なフィーリングには、とても子どもとは思えぬソフトで甘い色気がありました。」確かに、この曲は短調で歌謡的な曲調をもっており、小谷和子のフィーリングが活かされて歌われていた。

今でこそ、異国に対してミステリアスな気持ちは抱かないかもしれないが、「月の砂漠」や「赤い

靴」のような歌が生まれたのと同じく、異国に対する畏敬の念のようなものがこの歌にも通じる。子どもたちにとって、短調で憂いをもち、想像を膨らしましながらかう、このような謎めいた曲にも触れさせたいと思った。

CDからメロディーを採譜し、楽譜にした。(譜例6)

(譜例6)

さばくのランプ

夢虹二作詞
小谷 肇作曲

VI. まとめ

今回、夢虹二の経歴と詩人になった背景を探るとともに、彼の残した作品の一部に光をあて、その魅力に迫った。童謡となるには、詩(言葉)と曲(音楽)が必要であり、そこには、それぞれの作者の子どもへの思い、愛情が込められている。そして、魅力ある童謡はいつの時代にも子どもの心を育む。筆者らは、彼の作品から、彼が描かれた言葉の豊かな世界と、それに音楽がつくことでさらに色彩を放つ魅力を見出すことができた。夢虹二というペンネームをどのような思いでつけたのかはわからないが、彼の抱いた夢、それは子どもが持つたくさんの思い、つまりは彼が持ち続けた童心を虹のように言葉に託すことだったのではないかと推察する。

今回取り上げた作品は、子どもにとって親しみやすく楽しい歌、言葉と音楽の世界観をもつ歌、知らない世界を知りたい気持ちにさせる歌である。日頃の保育活動で、子どもにとってわかりやすい歌を提供することは重要であるが、世界を広げることができる作品に出会うこともとても重要である。夢虹二が残した作品には、そのどちらの魅力もある。これから、保育士養成校や保育の現

場で、夢虹二の作品を紹介し、その魅力を伝えながら、歌の楽しさ、美しさの追求につなげていきたい。

また、夢自身についてまだまだわからないところも多く、今後も直接の関係者からお話を伺えるよう調査を進めていくとともに、夢の作った童謡についてもさらに調査していきたい。

謝辞

筆者小澤の父が、夢虹二と同郷、出身小学校が同じであり、亡くなった父の郷土史研究の資料から付箋の貼られた夢虹二の資料が出てきました。生きている時にもっと話を聞いておけばよかったという後悔もありますが、調査するきっかけを残してくれた父に感謝します。

本稿をまとめるにあたり、ご指導ご助言並びにご協力を賜りました、加須市龍蔵寺様、加須市須永様、加須市立樋遣川小学校長刑部様、加須市立樋遣川コミュニティセンター様、富山県加部様、日本童謡協会曾田様、荒川区立図書館様に厚くお礼を申し上げます。

また、曲の分析においてご指導をいただいた作曲家、秋岸寛久氏に感謝申し上げます。

【脚注】

- 主和音*¹; I の和音, トニカとも言う。その調の主音の上に作られた三和音で安定感をもつ。
- ドミナント*²; V の和音, 属和音とも言う。その調の第5音の上に作られた三和音で、主和音に進もうとする。
- 借用和音*³; 違う調の和音を一時的に借りることで、曲の広がりを与える技法。

【参考・引用文献】

- 1) 「郷土かぞ」会報 39号. P. 4. 加須市郷土史研究会. (1999. 2. 28.)
- 2) とんぼの中にぼくがいる. 夢虹二. 後付け. 銀の鈴社. (1988. 5. 9.)
- 3) 「郷土かぞ」会報 25号, P. 1-3. 加須市郷土誌研究会. (1994. 6. 6.)
- 4) とんぼの中にぼくがいる. P117-119. 夢虹二. 銀の鈴社. (1988. 5. 9.)
- 5) 「池田小百合なっとく童謡・唱歌」すうじの歌.

- (2015.1.10.)
<https://www.ne.jp/asahi/sayuri/home/doyobook/doyo00sengo.htm#suuji>
- 6) 「SP 盤雑学ノート—流行唄・流行歌・陽の当たらない音源」。男一匹の歌と夢虹二。(2019.12.25.)
<https://5k953foph738.blog.fc2.com/blog-entry-493.html>
- 7) 福田俊二ほか. 昭和流行歌総覧(戦前・戦中編). P389. 柘植書房. (1994.4.15)
- 8) キングレコードSP盤総目録. 群青盤30000台・1939.1-1940.
<http://78music.jp/king.html#\33%200000>
- 9) ポリドール邦楽SP盤目録 | 78MUSIC. P-3000 廉価盤.
<http://www.78music.jp/polydor.html#p3000>
- 10) 長田暁二. 季刊「どうよう」19号. 日本童謡協会. P42-43.(1989.10.1.)
- 11) 童謡誕生100年記念誌 明日へ. P.D004-D007. 童謡誕生100年記念誌編集委員会. 日本童謡協会. 啓文堂.
- 12) 童謡誕生100年記念誌 明日へ. P.172-175 童謡誕生100年記念誌編集委員会. 日本童謡協会. 啓文堂. (2018.4.1.)
- 13) 唱歌・童謡ものがたり. 読売新聞文化部. P.226-229.(1999.8.25)
- 14) J-WID (作品データベース検索サイト)
<https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/main?trxID=F00100>
- 15) SPレコード60,000曲総目録. 監修昭和館. アテネ書房. (2003.4.30)
- 16) 「こどものうた100」チャイルド社(2014.12) 第52版
- 17) 童謡誕生100年記念誌 明日へ. P.206-207 童謡誕生100年記念誌編集委員会. 日本童謡協会. 啓文堂. (2018.4.1.)
- 18) 日本の童謡200選. P.344-345 音楽之友社. 編集: 日本童謡協会(2003.7.31) 第19刷
- 19) 原典子. 湯山昭の音楽稀代のメロディメーカーの知られざる魅力.(2022.3.7)
<https://freudemedia.com/feature/akirayuyama>
- 20) 劇あそびのための曲集. P.17. ひかりのくに. 監修: 矢田部宏. (2013.9.)
- 21) 日本の童謡200選. P.180 音楽之友社. 編集:
- 日本童謡協会(2003.7.31) 第19刷
22) パン売りのロバさん・童謡歌手ベスト. キング・スーパー・ツイン・シリーズ(2018)

小澤和恵 平井厚志

参考 夢 虹二 作詞曲総覧

一般社団法人日本音楽著作権協会 JASRAC 検索画面 J-WID 著作者 夢 虹二 (<https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/main?trxID=F001C>)

通し番号		作品コード	作品タイトル	著作者名	アーティスト名	「とんぼの中にぼくがいる」に掲載
1	内	002-8296-1	あああぶくま洞	夢 虹二		
2	内	001-5106-8	あゝ二〇三高地	夢 虹二	二葉 百合子	
3	内	003-4324-2	赤い靴のマズルカ	夢 虹二	河村 順子	
4	内	001-2819-8	赤いものなあと	夢 虹二		
5	内	000-8441-7	赤い夕陽は砂漠の果に	夢 虹二	岡 晴夫	
6	内	000-9045-0	赤ずきん	夢 虹二	眞理 ヨシコ	
7	内	001-6310-4	赤ずきんの花つみ歌	夢 虹二	右手 和子	
8	内	003-6149-6	赤ちゃん雀	夢 虹二		
9	内	002-3108-8	あさりのみずでっぼう	夢 虹二		○
10	内	002-2412-0	あひるのパンやさん	夢 虹二		
11	内	002-8070-4	アフリカの象狩り	夢 虹二		
12	内	148-0144-2	荒川音頭	夢 虹二	弦 哲也	
13	内	003-3518-5	あらかわーそして未来へ	夢 虹二	芹 洋子	
14	内	001-5290-1	アラスカ独航船	夢 虹二	太田 英夫	
15	内	003-2442-6	あんたがたどっこさ	夢 虹二		
16	内	007-0679-5	いいこちゃん	夢 虹二		○
17	内	007-4850-1	家なき子	夢 虹二	右手 和子	
18	内	008-0713-3	インドの蛇使い	夢 虹二	山本 弘子	
19	内	010-5444-9	宇宙船S F音頭	夢 虹二	青木 清	
20	内	268-2850-2	王様の耳	夢 虹二	刈屋 ヒデ子	
21	内	014-2990-6	王さまの耳はロバの耳	夢 虹二	右手 和子	
22	内	015-4347-4	大きな目玉のビニール風船	夢 虹二		
23	内	013-1051-8	大番	夢 虹二	三橋 美智也	
24	内	015-2447-0	おかあさんのひとりごと	夢 虹二		○
25	内	015-7787-5	丘のしらゆり	夢 虹二		
26	内	114-2030-8	丘の白ゆり	夢 虹二		
27	内	014-1828-9	沖田総司	夢 虹二	浜 薫夫	
28	内	014-6575-9	おけさ人形	夢 虹二		
29	内	014-0724-4	おけさ笠	夢 虹二	吉沢 浩	
30	内	014-8059-6	おさるのおんぼろ車	夢 虹二		
31	内	013-6245-3	おじいちゃまおばあちゃま	夢 虹二		
32	内	014-7494-4	お天気小唄	夢 虹二	三橋 美智也	
33	内	013-0202-7	男一匹の歌	夢 虹二	岡 晴夫	
34	内	014-2026-7	男じゃないか	夢 虹二	太田 英夫	
35	内	015-1504-7	おもくておもくて	夢 虹二		○
36	内	015-6693-8	親子でにこにこ	夢 虹二	松田 トシ	
37	内	014-3939-1	音戸の舟唄	夢 虹二	カネコ ケイコ	
38	内	117-5346-3	女のお酒	夢 虹二	大月 みやこ	
39	内	015-3492-1	おんぶバツタゆらゆら	夢 虹二		○
40	内	019-8824-7	カーネーションに寄せて	夢 虹二	小牧 まり	○
41	内	019-5867-4	かいすいよく	夢 虹二		○
42	内	020-7994-1	かえるはかんがえる	夢 虹二		○
43	内	053-9308-6	かにのおやこ	夢 虹二		○
44	内	020-0622-7	かにさんのおやこ	夢 虹二	エモリ ユカ	
45	内	020-8251-9	かるがもマーチ	夢 虹二		○
46	内	020-9538-6	かわいい舞扇	夢 虹二	福村 典子	
47	内	224-7570-2	学生ちゃん	夢 虹二	熊倉 一雄	
48	内	025-2567-4	岸辺の白ばら	夢 虹二		
49	内	025-2585-2	きのこの行進	夢 虹二	ひばり児童合唱団	
50	内	024-6112-9	奇兵隊は行く	夢 虹二	二葉 百合子	
51	内	025-0258-5	キャラメルの木	夢 虹二		○
52	内	115-9931-6	キューピーちゃんのだいこうしん	夢 虹二		
53	内	024-7285-6	きょうも大漁あしたも大漁	夢 虹二	キング少年民謡隊	
54	内	025-2724-3	金竜号の女	夢 虹二	大月 みやこ	
55	内	009-0074-5	ギックリ腰のヒグマさん	夢 虹二		○
56	内	025-3377-4	銀のみち	夢 虹二		○
57	内	028-5981-5	クレーンのおどり子	夢 虹二		
58	内	028-6443-6	くつやの小人	夢 虹二		
59	内	028-7766-0	靴屋の小人	夢 虹二		

「夢虹二」その人と作品

60	内	028-7270-6	くまさんの木彫り	夢 虹二		○
61	内	028-5185-7	くもの糸	夢 虹二		
62	内	011-3990-8	クリスマスポルカ	夢 虹二		
63	内	028-2547-3	黒田武士 (黒田節入)	夢 虹二	大塚 文雄	
64	内	030-2628-1	月下の草笛	夢 虹二	児玉 好雄	
65	内	031-8401-3	こきりこ恋唄	夢 虹二	早坂 光枝	
66	内	032-1792-2	こけしコ音頭	夢 虹二	木津 かおり	
67	内	033-1495-2	こけしは手がない足がない	夢 虹二		
68	内	032-5734-7	心の旅路	夢 虹二	岡 晴夫	
69	内	023-8473-6	ことばあそび	夢 虹二		
70	内	031-7418-2	ことりのおしくら	夢 虹二		
71	内	033-0652-6	こども太鼓	夢 虹二	今野 友加里	
72	内	031-5951-5	子豚のおべんきょう	夢 虹二		
73	内	032-1116-9	子豚のラッパ	夢 虹二		
74	内	031-6494-2	こりすのダンス	夢 虹二		○
75	内	037-3158-8	佐渡情話	夢 虹二	二葉 百合子	
76	内	218-7938-9	さばくのランプ	夢 虹二	小谷 和子	○
77	内	040-0923-1	しあわせ祈って酒を飲む	夢 虹二	カネエダ アキオ	
78	内	162-1475-7	幸せを感じちゃう!	夢 虹二	若菜 まゆみ	
79	内	040-4583-1	椎葉しぐれ	夢 虹二	大塚 文雄	
80	内	039-9210-1	舌切りすずめ	夢 虹二		
81	内	005-3559-1	下町灯り	夢 虹二	新川 二郎	
82	内	040-7283-9	七福神ばやし	夢 虹二	さいとう 武若	
83	内	041-4533-0	しらゆきひめの挿入歌	夢 虹二		
84	内	060-7807-9	じょうろで水をかけてると	夢 虹二		○
85	内	041-0275-4	ジンジロジンのポイポイ	夢 虹二		
86	内	043-2435-8	すいぞくかん	夢 虹二		○
87	内	043-0017-3	すうじの歌	夢 虹二	美偉菜'S	○
88	内	043-6853-3	すずふりこうま	夢 虹二		
89	内	151-8266-5	すずめの木	夢 虹二		○
90	内	043-3120-6	すずめのおどり	夢 虹二	葉村 エツ子	
91	内	043-2980-5	ズビズバ音頭	夢 虹二	西口 久美子	
92	内	043-2084-1	ズンパ音頭	夢 虹二	芝 章子	
93	内	044-4847-2	石仏抄	夢 虹二		
94	内	044-1809-3	千姫	夢 虹二	二葉 百合子	
95	内	117-5352-8	それが港というところ	夢 虹二	大月 みやこ	
96	内	045-4783-7	ぞうさんのお鼻	夢 虹二		
97	内	046-5886-8	田原坂少年隊	夢 虹二	浜 薫夫	
98	内	011-6504-6	タンバリンたたいて	夢 虹二	天地 総子	
99	内	050-3375-6	チャグチャグ馬っこ	夢 虹二	木津 かおり	
100	内	050-5858-9	中国のとうろう流し	夢 虹二		
101	内	050-0950-2	ちゅうりっぷのこてきたい	夢 虹二	ひばり児童合唱団	
102	内	050-2252-5	ちょうちん絵日傘	夢 虹二	芳村 伊四郎	
103	内	053-3331-8	つゆ玉さん	夢 虹二		○
104	内	052-5265-2	鶴むすめ	夢 虹二	芳村 伊十衛	
105	内	052-3436-1	つるの恩がえし	夢 虹二	島田 祐子	
106	内	054-1434-2	てぬぐい一本	夢 虹二	芳村 伊四郎	
107	内	054-4051-3	天狗の踊り	夢 虹二		
108	内	055-4474-2	十三の砂山十三人形	夢 虹二	大塚 文雄	
109	内	056-0262-9	とっても不思議なおじさんだ	夢 虹二		○
110	内	055-4166-2	とんぼの中にぼくがいる	夢 虹二	ポニー・ジャックス	○
111	内	055-5796-8	どうぶつおんど	夢 虹二	ひばり児童合唱団	
112	内	064-3440-1	どうぶつえんの白くまさんは	夢 虹二		
113	内	249-4024-1	独裁者	夢 虹二	熊倉 一雄	
114	内	022-4294-0	どん底の唄	夢 虹二	竹越 ひろ子	
115	内	004-0273-7	なかよし世界音頭	夢 虹二	三橋少年民謡隊	
116	内	059-5901-2	長ぐつをはいたネコ	夢 虹二	右手 和子	
117	内	059-3152-5	流しびな	夢 虹二	小林 智子	
118	内	029-3630-5	泣き泣き帰る	夢 虹二		
119	内	059-6995-6	七ひきのこやぎ	夢 虹二		
120	内	059-8113-1	なみだ横丁	夢 虹二	春日 八郎	
121	内	060-2543-9	名も知らぬ花	夢 虹二	中原 美紗緒	

小澤和恵 平井厚志

122	内	068-0902-2	ハイホー花馬車	夢 虹二		
123	内	207-1465-3	初恋ちやおちやお	夢 虹二	小宮 恵子	
124	内	067-5089-3	はと花つばめ	夢 虹二	ひばり児童合唱団	
125	内	068-1832-3	花火音頭	夢 虹二	青木 清	
126	内	067-6784-2	浜町河岸	夢 虹二	大月 みやこ	
127	内	005-4323-3	春の花馬車	夢 虹二		○
128	内	067-6624-2	ハンカチあそび	夢 虹二	ほおづき会	
129	内	067-8687-1	バトカーのうた	夢 虹二		
130	内	016-3792-4	ひえつきしぐれ	夢 虹二		
131	内	072-6808-4	ひなげし哀歌	夢 虹二	大月 みやこ	
132	内	072-0071-4	ひなげし小唄	夢 虹二	大月 みやこ	
133	内	716-9555-9	ひなまつりの桃の花	夢 虹二	高木 淑子	
134	内	072-6919-6	ひよこのマーチ	夢 虹二	少年少女合唱団みずうみ	
	内	073-0775-6	ひよこのマーチ			
135	内	035-6769-9	ふたり汐汲	夢 虹二	杵屋 佐臣	
136	内	074-5472-4	ふるさと音頭	夢 虹二	原田 直之	
137	内	074-7082-7	ふるさと囃子	夢 虹二	吉沢 浩	
138	内	074-5279-9	ぶんぶく茶釜	夢 虹二	北條 美智留	
139	内	076-0790-3	ヘイヘイ音頭	夢 虹二	相原 洋子	
140	内	076-1435-7	ヘリコプター	夢 虹二		
141	内	076-2666-5	弁天小僧数え唄	夢 虹二	二葉 百合子	
142	内	076-2331-3	ベガサス・マーチ	夢 虹二		
143	内	077-5153-2	ホームラン音頭	夢 虹二	青木 清	
144	内	077-3846-3	北海流転	夢 虹二	太田 英夫	
145	内	006-1298-7	ほらねあのうた	夢 虹二		
146	内	077-0903-0	ポチくんとみけちゃん	夢 虹二		
147	内	080-3976-3	マッチ売りの少女	夢 虹二	広 美和子	
148	内	080-0063-8	松の木小唄	夢 虹二	二宮 ゆき子	
	内	080-0066-2	松の木小唄		二宮 ゆき子	
149	内	149-7542-4	まつり花	夢 虹二	ボニー・ジャックス	
150	内	027-0397-1	マリア地蔵さん	夢 虹二		○
151	内	034-9608-2	岬の椿	夢 虹二	小宮 恵子	
152	内	083-7046-0	みにくいあひるのこ	夢 虹二		
153	内	087-0010-9	もう春だ	夢 虹二	ボニー・ジャックス	○
	内	116-3698-0	もう春だ			(○)
154	内	026-0113-3	もぐらの電車	夢 虹二	刈屋 ヒデ子	
155	内	087-2068-1	桃太郎	夢 虹二	皆川 おさむ	
	内	087-2192-1	桃太郎		ビーブル	
156	内	088-2017-1	やっこだこ	夢 虹二	神楽坂 まき子	
157	内	088-2223-9	山吹の里	夢 虹二	杵屋 佐臣	
158	内	092-2210-3	良い子に花を	夢 虹二		
159	内	093-5580-4	ラッセ・ラッセ	夢 虹二		
160	内	011-3989-4	りんご山道	夢 虹二		
161	内	094-9019-1	浪曲演歌	夢 虹二	二葉 百合子	
162	内	094-5387-3	ロックよさこい囃子	夢 虹二	ばんぶきん娘	
163	内	095-0912-7	わらの中 <small>の</small> 七面鳥	夢 虹二		
164	内	095-5472-6	わらび摘み唄	夢 虹二	三橋 美智也	
165	内	043-9385-6	SONG OF NUMBERS	夢 虹二		
166	外	0F3-1964-5	TI BI TI BI DA	夢 虹二		

JASRAC 検索画面 J-WID 「著作者 夢 虹二」で未出現で「とんぼのなかにぼくがいる」に掲載

通し番号	内数	作品タイトル	作詞者	アーティスト名	「とんぼの中にぼくがいる」に掲載
167	1	しょくようがえるなの	夢 虹二		○
168	2	まゆのめがでた	夢 虹二		○
169	3	たんぼぼさんは	夢 虹二		○
170	4	ちょうちょうがあそびにくると	夢 虹二		○
171	5	あかちゃんがわらった	夢 虹二		○
172	6	はるのあめこんこ	夢 虹二		○
173	7	かまきりのボクシング	夢 虹二		○
174	8	ナイフフォークが トテチリリン	夢 虹二		○
175	9	プラットフォームのすずめさん	夢 虹二		○
176	10	夕日のなぎさ	夢 虹二		○

「夢虹二」その人と作品

177	11	いたずら茶釜	夢 虹二		○
178	12	魔法使いのひがん花	夢 虹二		○
179	13	暑くて厚くて寒くて寒くて	夢 虹二		○
180	14	七人のおしょうさん	夢 虹二		○
181	15	あひるの体操	夢 虹二		○
182	16	ちょうちょ模様の展覧会	夢 虹二		○
183	17	ヒレシャコ貝	夢 虹二		○
184	18	怒ったつくしんぼう	夢 虹二		○
185	19	みどりの中の白い点	夢 虹二		○
186	20	それは細かい霧でした	夢 虹二		○
187	21	ああゴンドラは雲の上	夢 虹二		○
188	22	秋の薄日に一白杵の石仏一	夢 虹二		○

SPLコード60,000曲総目録 掲載

通し番号	内数	レコード番号	曲 名	作(訳)詞者	歌唱・演奏・演者	作曲者
189	1	P-3044	ネエオバチャン	夢 虹二	佐藤 敏子	山口 保治
190	2	キングA28-2	プーちゃん時計	夢 虹二	田口 幸子	長谷川 堅二
191	3	A29-1	くつわ虫の仕立屋さん	夢 虹二	名上 節子	山本 雅之
192	4	A40-1	おりぼんむすぼ	夢 虹二	名上 節子	豊田 稔
193	5	A41-2	ちよっくらちよっとな	夢 虹二	近藤圭子/キング児童Cho	緑川 映二
194	6	A58-1	赤ちゃんわらった	夢 虹二	宇都宮 慶子	長谷川 堅二
195	7	A60-2	たぬきの学校	夢 虹二	宇都宮 慶子	長谷川 堅二
196	8	AC10070	胡瓜売り	夢 虹二	小谷和子/キング児童Cho	山本 雅之
197	9	AC10071	ペチカ燃やして	夢 虹二	田口幸子/金の鈴児童Cho	長谷川 堅二
198	10	AC10196	ゆかいなポルカ	夢 虹二	持田ヨシ子/相沢弥栄子	山本 雅之
199	11	AC10264	月のトロイカ	夢 虹二	武下 亜登子	長谷川 堅二
200	12	AC10347	ほたるのおどり子	夢 虹二	高木淑子/キングほおずき会	山本 雅之
201	13	AC10360	紅白総おどり	夢 虹二	滝口裕子/吉田浩之	山口 保治
202	14	C502	夢のベイビン	夢 虹二	川路公恵	飯田 三郎
203	15	C802	恋人よグッナイト	夢 虹二	津村 謙	江口 夜詩
204	16	花8	いちばんぼしみつけた	夢 虹二	高木淑子	川村 光陽
205	17	ミリオン128	見たか聞いたか	夢 虹二	児玉 好男	神田 不二夫
206	18	ミリオン130	田原坂の戦ひ	夢 虹二	柳橋 竹彌	江口 四郎
207	19	ミリオン131	哀愁航路	夢 虹二	静 ときわ	山川 武
208	20	ミリオン131	泣き泣き帰る	夢 虹二	静 ときわ	山川 武
209	21	ミリオン138	北支転戦	夢 虹二	白川 五郎	池平 皓二

その他の曲（インターネット等から検索）

通し番号	内数	作品タイトル	作詞者	作曲者	出典
210	1	親王さまたんじょう	夢 虹二	山本 雅之	季刊どうよう19号
211	2	かじ	夢 虹二	大中 恩	新しい幼児の歌2 1972 フレーベル
212	3	アラビアの水売り	夢 虹二	山本雅之	キングレコードSP版総目録
213	4	牧場をさして	夢 虹二	山本雅之	キングレコードSP版総目録
214	5	お日さまポカポカ	夢 虹二	丹生健夫	キングレコードSP版総目録
215	6	夜まわり五郎助	夢 虹二	長谷川堅二	キングレコードSP版総目録
216	7	あきれた現代版	夢 虹二	山口俊郎	キングレコードSP版総目録